



ニッサン エルグランド

専用シートカバー取付説明書

この度は弊社製品をお買い上げ頂きまして、誠に有難うございます。

- * 説明書内にシートカバーの取付・取り扱い・返品等に関する注意事項等が記載されていますので、装着前に必ずお読み下さい。
- * 本書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため製品とデザインは異なります。

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。

警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応の縫製系を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化 変形 変色の原因となります。また、高温、多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバー(スエードタイプ・本革パンチングタイプ・ECTクラツィオ アルカンターラセクション)の背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は生地が伸びにくいいため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

シートカバー取付補助ビニール使用方法

背もたれ部分の取り付けの際、シート本体とシートカバーの摩擦によりスムーズに入らない場合があります。その場合、付属のビニールを下記の手順で使用していただくと取り付けが容易になります。

※ベーシックシリーズには取り付け補助ビニールは付属していません。



①背もたれカバーを取り付ける前に補助ビニールを被せます。補助ビニールは後で取り外すのでカッター等で両サイドに切込みを入れて取り外し易いようにしておきます。



④ヘッドレストの台座部分を穴から取り出します。生地のはりを利用して横からもぐりこますように取り出して下さい。無理に入れると破れる恐れがありますのでご注意下さい。



②背もたれのカバーをシートのラインに合わせながら被せます。肩口部分にたるみがなくなるまでしっかりと入れ込んで下さい。



⑤背もたれの曲線にたるみなくカバーを密着させながらマジックテープ部を背面と座面の間に入れ込みます。
(車種により取付方法が異なります。)



③シートカバーをしっかり入れ込むことができたなら、ビニールを引っ張り取り外します。



⑥入れ込んだ部分を取り出しマジックテープで固定します。

コンビニフックについて

一部車種の背面にあるフック部分は穴あけ加工がされておられません。フックがネジで固定されている場合、カバーを加工すれば使用することが可能です。



- ①ネジを外します。ツメで固定されている場合がありますので、取り外しには十分ご注意ください。ツメが破損すると元通りに取り付けられなくなる場合もあります。



- ②背もたれカバーを取り付けます。シート本体とカバーがずれていないかをよく確認した上で、フックの位置に切り込みをいれます。



- ③切り込み部分にフックを取り付けて完成です。

座面カバー装着のポイント



①カバーをシートのラインに合わせてかぶせます。



④ベルトは、写真のようにたるんだ状態から（⑤へ進む）



②背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤写真のように、ベルトが真っ直ぐに張る状態まで締めます。
この際に、前後に反動を付ける等、必要以上の力で作業を行うと切れる恐れがありますので注意して下さい。



③シートの角に当たる部分にたるみがないように、しっかりとカバーをかぶせます。
この角を合わせる事で、カバー全体の仕上がりに影響が出ます。



⑥ベルトは、カバーの浮きを防ぐ為の補助的なものですので、必要以上に締め過ぎると、乗り降りを繰り返すうちにカバーとベルトが引張られて切れる恐れがあります。



⑦カバーを、シートのか（先端）と側面のラインを合わせて装着すると、このようになります。

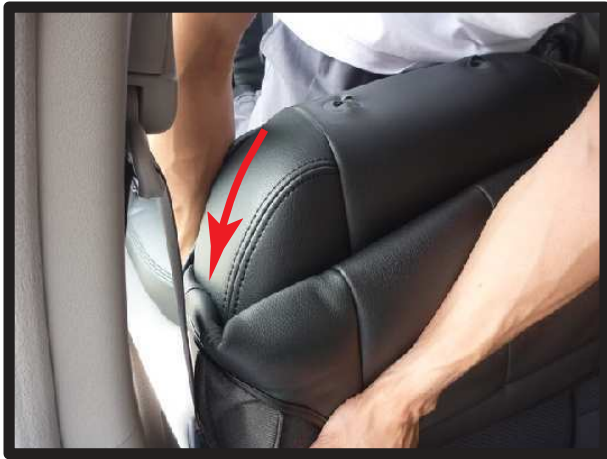


⑧シート先端から、背もたれへかけてのラインは、このようになります。



⑨全体のラインをしっかり合わせる事で、カバー装着後の仕上がりが良くなります。

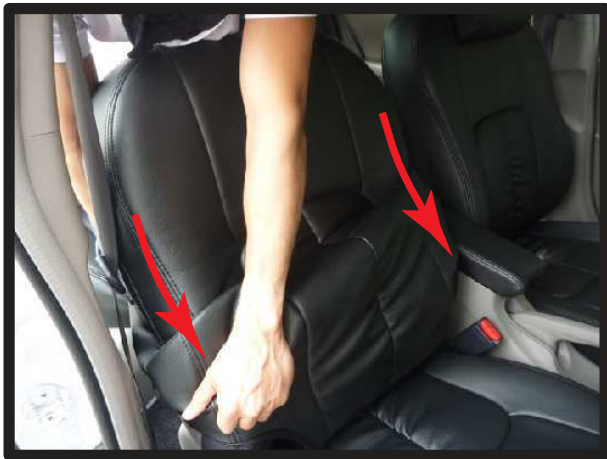
背もたれカバー装着のポイント（シートカバーの構造に



①背もたれカバーを半分裏返した状態でシートにかぶせます。写真のように肩口をしっかりと入れ込み、シートとカバーのラインを合わせます。



④カバーを引き下げただけの状態ですと写真のように、シートの張り出し感が出なかったり、側面にシワが出てしまいます。



②カバーを左右均等に引き下げます。



⑤シートのシワを無くしたり、シートの立体感を出す為に、側面の生地をシートのラインに沿わせながら、前側へ寄せます。



③カバーを引き下げるとこのようになります。

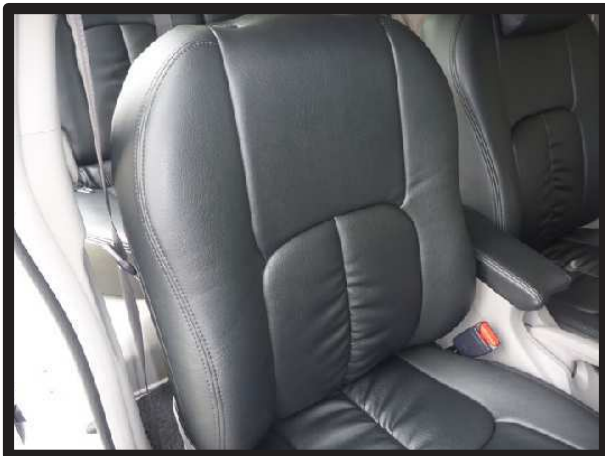


⑥⑤の状態を維持しながら、前面の生地を、背もたれと座面の隙間に入れ込みます。

よって、形状に若干の違いがあります)



⑦入れ込んだ生地を後側から引き出します。この際、前側の生地を押さえながら、後側の生地を引っ張る事でよりシートの立体感が出せるようになります。



⑧取付説明書の取り付け方法に従い、カバーを固定すると、このようになります。



⑨背もたれの側面のシワと、シートの立体感は、写真のようになります。

ヘッドレストカバー装着のポイント



①ヘッドレストにカバーを装着する際は、写真のようにカバーを裏返した状態でかぶせます。



④ヘッドレストのシャフト（軸）に当たる部分の生地（赤矢印部）を持って引っ張らないで下さい。



②裏返したカバーをヘッドレストにかぶせていきます。
この際に、ヘッドレストとカバーの縫い代のラインをしっかり合わせると、次の作業がしやすくなります。



⑤写真のように、④の部分の生地を引っ張ると生地が破れる恐れがあります。



③裏返したカバーをめくるように、左右均等に引き下げます。
無理な力を掛けるとカバーが破れる恐れがありますので、慎重に作業して下さい。



⑥①～⑤に注意してヘッドレストにカバーをかぶせ、取付説明書の固定方法に従ってカバーを取り付けます。

アームレストカバー装着のポイント



①カバーを裏返し、縫い代に当たる生地を、写真のように一定方向へ折込みます。



④カバーをかぶせると、写真の矢印位置のように表面が整っていない事があります。これは、縫い代に当たる生地が、カバー内側で一定方向を向いていないからです。



②アームレストの先端をしっかりと入れて、カバーをかぶせます。



⑤④の状態を治す為に、写真のように表面が整っていない生地をつまみ、一定方向に縫い代が向くように調整します。



③アームレストを立てた状態で、カバーを真っ直ぐ引き下げます。



⑥表面の生地を整えると、写真のように装着感と見栄えが良くなります。

1 列目運転席座面



①はじめに背もたれから座面下に覆われている生地を取り外します。生地は座面下にゴムで固定されています。



④シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。



②カバーを裏返してシートのラインに合わせます。



⑤カバー両側面の生地をシートのプラスチック部に入れ込みます。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込み、シート背面から引き出します。背もたれの角度を調整し、入れ込みやすい位置で行って下さい。



⑥カバー前面の生地をシートのプラスチック部に入れ込みます。



⑦ 1 ページの図③で入れ込んだ生地
の裏側に付いているマジックテープを
シートに直接固定します。



⑩カバーのラインを整え、1列目運転
席側座面の完成です。



⑧⑦のシート地部分が不織布のような
素材を使用している車両があります。
そのシート地ではマジックテープが
直接シートに貼り付け出来ません。
その場合は⑨のマジックテープのベル
トでのみ固定して下さい。



金属部分に巻き付けて
折り返し貼り付ける

⑨ 1 ページの図③で入れ込んだ生地に
付いているマジックテープのベルト
を、シート裏の金属部分に巻き付け
て固定します。

1、2列目アームレストの外し方

注意事項：背もたれはアームレストを外してから作業を行います。



①ヘラ等を使用し、プラスチックを外します。



④アームレストを背もたれから外します。



②プラスチックを外すとボルトがあります。



③ラチェットレンチ14mmを使用し、ボルトを外します。

1 列目背もたれ



①カバーを半分程裏返してシートラインに合わせてカバーをかぶせます。



④図③で入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。



②1ページの図①で外した生地をカバーの中に入れ込みます。



⑤ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。生地伸びを利用して横から潜り込ませるように取り出します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥台座を取り出すと、このようになります。



⑦図の①～③の順番で生地をシートに馴染ませ、カバーのシワを無くしていきます。



⑩カバーのラインを整え、1列目背もたれの完成です。助手席側も同様に取り付けます。



⑧4ページの図②のカバーのマジックテープと図③の生地の表側に付いているマジックテープを固定します。



⑨カバーの背面に付いているゴムに、付属しているS字フックを取り付けシートの裏に引っ掛けて固定します。

1 列目助手席座面 & 2 列目座面



① オットマンを一番上の位置にして、オットマンの先端部分にシートカバーを引っ掛けるようにしてかぶせます。



④ 図はオットマン両側面にあたるカバーの生地です。



② 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑤ 図④の生地をオットマン内側のプラスチック部に入れ込みます。



③ カバーの両側面の生地をシートのプラスチック部に入れ込みます。



⑥ カバーのオットマン付け根付近の生地にはマジックテープが付いています。

1 列目助手席座面続き



⑦左右に付いているマジックテープはプラスチックの間を通します。



⑩6 ページの図②で入れ込んだ生地を後ろ側から引き出します。
* 2 列目座面には、図のような加工穴があり、チャイルドシートを固定するバーの位置に合わせます。



⑧図⑦で通したマジックテープです。



⑪6 ページの図②で入れ込んだ生地裏側に付いているマジックテープをシートに直接固定します。



⑨マジックテープをOTTOMAN裏側で固定します。



⑫運転席側と同様に、⑪のシート地部分が不織布のような素材を使用している車両があります。そのシート地ではマジックテープが直接シートに貼り付け出来ません。その場合は⑬のマジックテープのベルトのみで固定して下さい。



- ⑬ 6 ページの図②で入れ込んだ生地についているマジックテープのベルトを、シート裏の金属部分に巻き付けて固定します。



- ⑭ カバーのラインを整え、1 列目助手席側座面の完成です。
2 列目座面も同様に取り付けます。

2列目背もたれ(下パーツ)

注意事項：2列目背もたれカバーは、上下別に取り付けます。



①1列目と同様にアームレストを外します。カバーを取り付ける前に、背もたれ中折れ機能を使い、背もたれ上側を一番手前の位置にすると、作業がしやすくなります。



④シートのラインからずれないようにカバーをシート全体にかぶせます。カバーを矢印方向へシートを包み込むようにかぶせます。



②下パーツは、初めにカバーのファスナーを開きます。



⑤背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



③内側アームレスト下の中折れ機能用のレバーをカバーの加工穴から取り出します。



⑥入れ込んだ生地を後ろ側から引き出し、マジックテープで固定します。



⑦下パーツの上側にはプラフックが付いています。



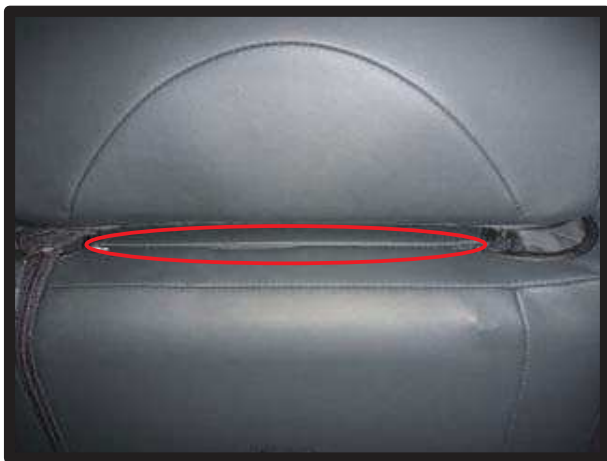
⑩シート背面のシートスライド用レバー部に、ヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



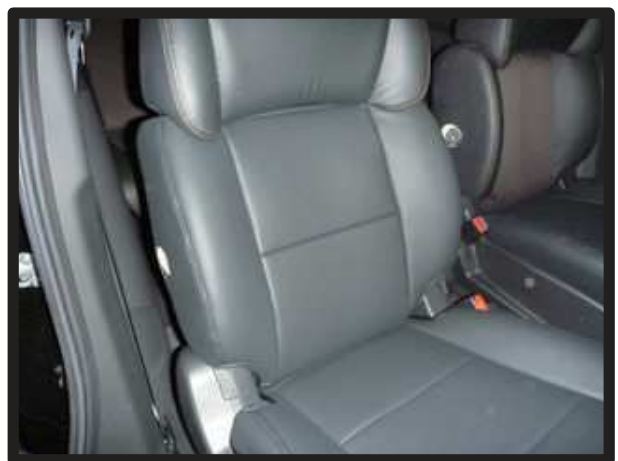
⑧プラフックの固定方法は、カギ状のフック部に、平らなプラスチック部を、生地ごと巻き込み固定します。



⑪生地を内へ寄せながら9ページの図④で開いたファスナーを閉じます。



⑨プラフックを固定した図です。



⑫下パーツの完成です。

2列目背もたれ(上パーツ)



①カバーのファスナーを開き、シート
のラインに合わせてかぶせます。



④ファスナーの両端部分は生地の中
に入れ込みます。



②ヘッドレストの台座部分をカバーの
加工穴から取り出します。



⑤カバーのラインを整え、2列目背も
たれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。

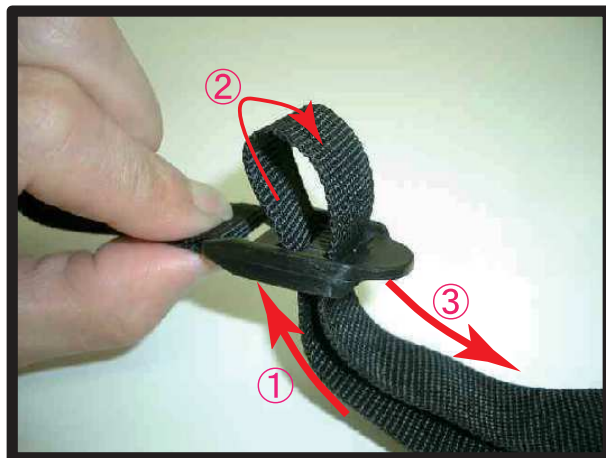


③生地を内へ寄せながらファスナーを
閉じます。

3列目座面



①初めに座面下に覆われている生地を取り外します。
生地は座面下にマジックテープで固定されています。



④ベルトの固定方法は、①～③の順番にベルトをバックルに通してベルトを引くと、カバーの前後が引き絞り固定されます。



②シートのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



⑤後・外側面(二ヶ所)のゴムに付属のS字フックを取り付けシート裏に引っ掛けて固定します。
助手席側：後・外側面(二ヶ所)



③カバーの前後三ヶ所、左右一ヶ所をベルトで固定します。
助手席側：前後二ヶ所・左右一ヶ所



⑥前側面のカバーをシートスライド用レバーのある位置に合わせます。
※カバーの生地は入れ込みません。



⑦ 12ページの図①で取り外した生地は、カバーのマジックテープ部に直接固定します。



⑧カバーのラインを整え、3列目座面の完成です。
助手席側も同様の取り付けます。

3 列目アームレストの外し方



①図のプラスチック部をアームレストから矢印方向へスライドさせ、外します。



④図の金属部品を外します。



②プラスチック部の裏側には、ツメが二ヶ所有り、無理に取り外そうするとツメが破損する恐れがありますのでご注意ください。



⑤アームレストを背もたれから外します。



③ラチェットレンチ17mmを使用し、ナットを外します。
丸で囲んだナットもラチェットレンチ10mmを使用し外します。

3列目背もたれ

注意事項：助手席側は図⑥～⑩迄のアームレストの取付けはありません。



①カバーを図のように半分程裏返し、シートのラインに合わせてます。



④背もたれ正面・背面の二ヶ所のカバーの加工穴からリクライニング用ストラップをそれぞれ取り出します。



②ヘッドレストの台座部分をカバーの加工穴から取り出します。取り出し方法は、4ページ図⑤と同様です。



⑤カバーの背面下と図③で入れ込んだ生地をマジックテープで固定します。



③背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



⑥アームレストの下パーツ部分はマジックテープで固定します。



⑦ 15ページの図⑥を固定した完成図です。



⑩アームレストのラインからずれないようにカバーを全体にかぶせます。



⑧シート背面のシートスライド用レバー一部に、ヘラ等を使用し、生地を入れ込みます。



⑪10ページの図⑧の固定方法で、カバーをプラフックで固定します。



⑨14ページで外したアームレストにカバーを半分程裏返し、ラインに合わせてカバーをかぶせます。



⑫14ページの逆手順でアームレストを戻し、カバーのラインを整え、3列目背もたれの完成です。助手席側は一部形状が異なりますが、同様に取付けます。

1 列目ヘッドレスト



① 1 列目ヘッドレストのカバーをヘッドレスト本体をつぶしながら、上からかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が後ろ側になります。



④ ヘッドレスト裏のプラフックを使用し固定します。
10 ページの図⑨の固定方法で、カバーをプラフックで固定します。



② ヘッドレストのラインからずれないように、カバーをかぶせていきます。



⑤ ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整え、1 列目ヘッドレストの完成です。



③ ヘッドレストをシートから取り外し、ヘッドレスト内側の生地に付いているマジックテープで固定します。



⑥ 2 列目ヘッドレストも同様に取り付けます。

3列目ヘッドレスト



① 3列目中央のヘッドレストのカバーは、ヘッドレストの前側に引っ掛けるようにかぶせます。平らなプラスチックパーツが付いている方が前側になります。



④ 3列目両側のヘッドレストも同様に取り付けます。



② ヘッドレストの後ろ側迄カバーをかぶせ、ラインを整えます。



③ ヘッドレストをシートから取り外し1列目と同様にプラフックで固定します。

1、2列目アームレスト



①3ページで外したアームレストにカバーをラインに合わせて先端からかぶせます。



④アームレストの付け根部分にカバーを入れ込みます。
*生地を強く引っ張ると破れるおそれがありますので注意して下さい。



②ラチェットレンチ14mmを使用し、ボルトを締め、アームレストを戻します。



⑤1列目アームレストの完成です。
2列目アームレストも同様に取り付けます。



③外したプラスチックを戻します。

完成図



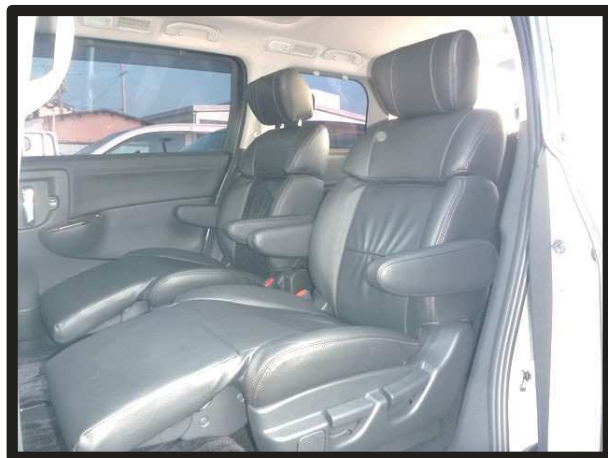
1 列目



1 列目アームレスト使用時



2 列目



2 列目オットマン使用時



3 列目



3 列目アームレスト使用時



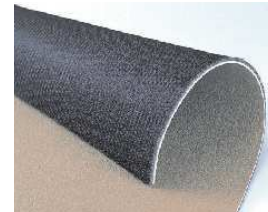
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケツブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケツブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。

または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。

クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。

万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



Elazzio

SEAT COVER

クラッツィオ商品について詳しくは、ホームページをご覧ください。

www.11i.co.jp



「快適カーライフ空間創造企業」

ELEVEN
INTERNATIONAL

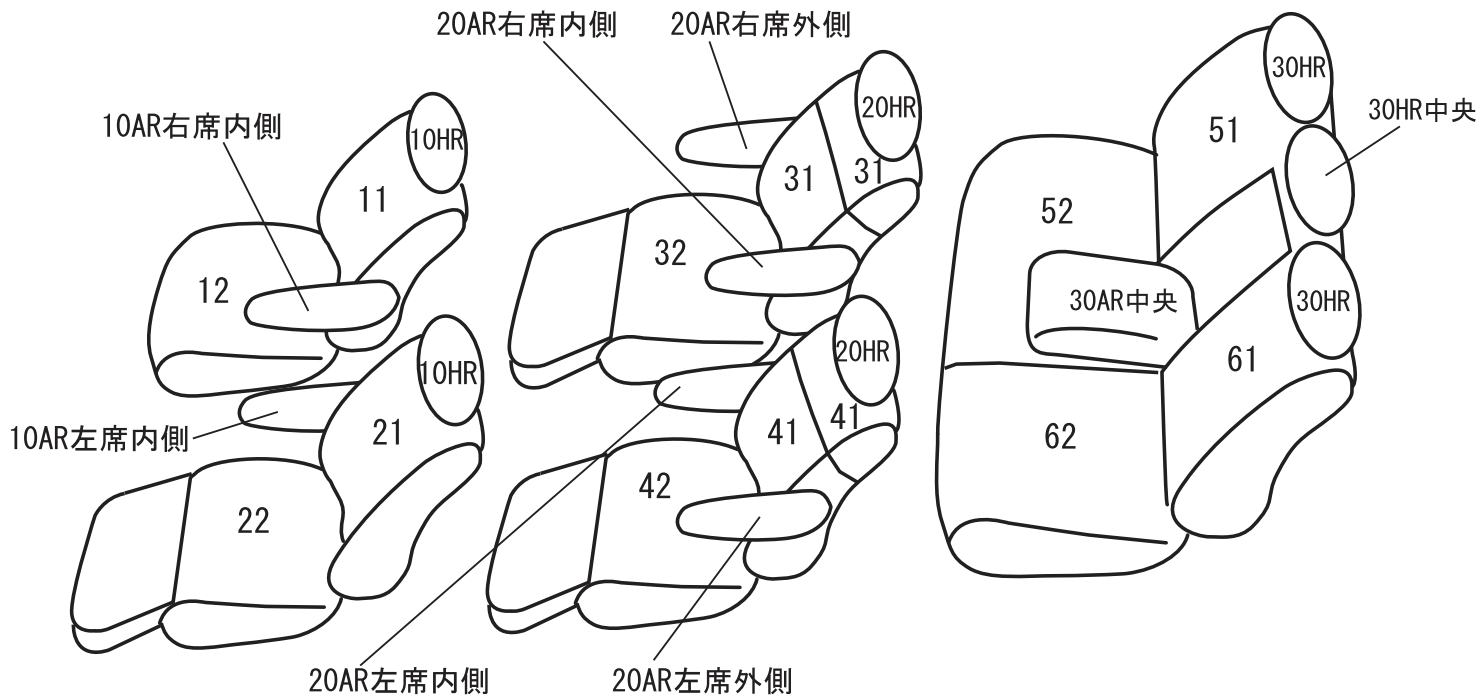
株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

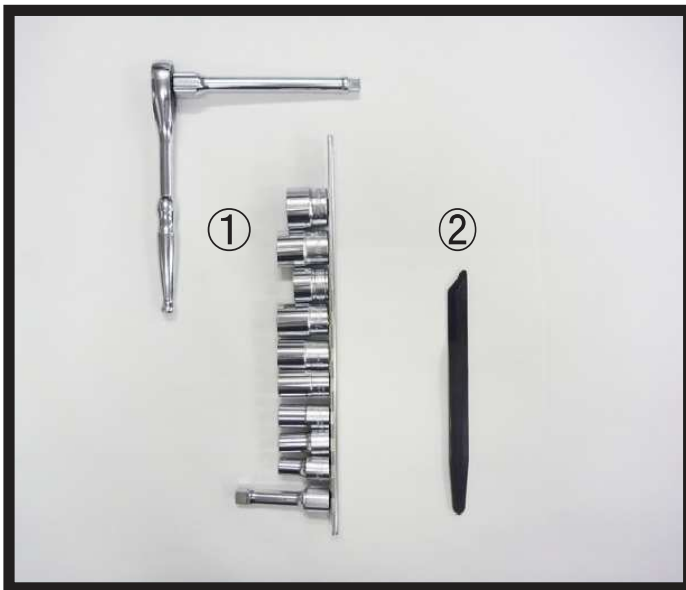
TEL 072-330-8000

FAX.072-330-8816

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



工具名

- ①ラチェットレンチセット
- ②ヘラ(付属)